



2025年2月版

Snowflakeアダプタのご紹介

● Snowflakeアダプタ

- Snowflakeアダプタとは
- 連携イメージ
- 利用イメージ
- アダプタ機能一覧
 - テーブル読み取り処理
 - 検索系SQL実行処理
 - テーブル書き込み処理
 - 更新系SQL実行処理
 - COPY INTO テーブル実行
- データベースアダプタ共通機能

Snowflakeアダプタ

Snowflakeアダプタとは

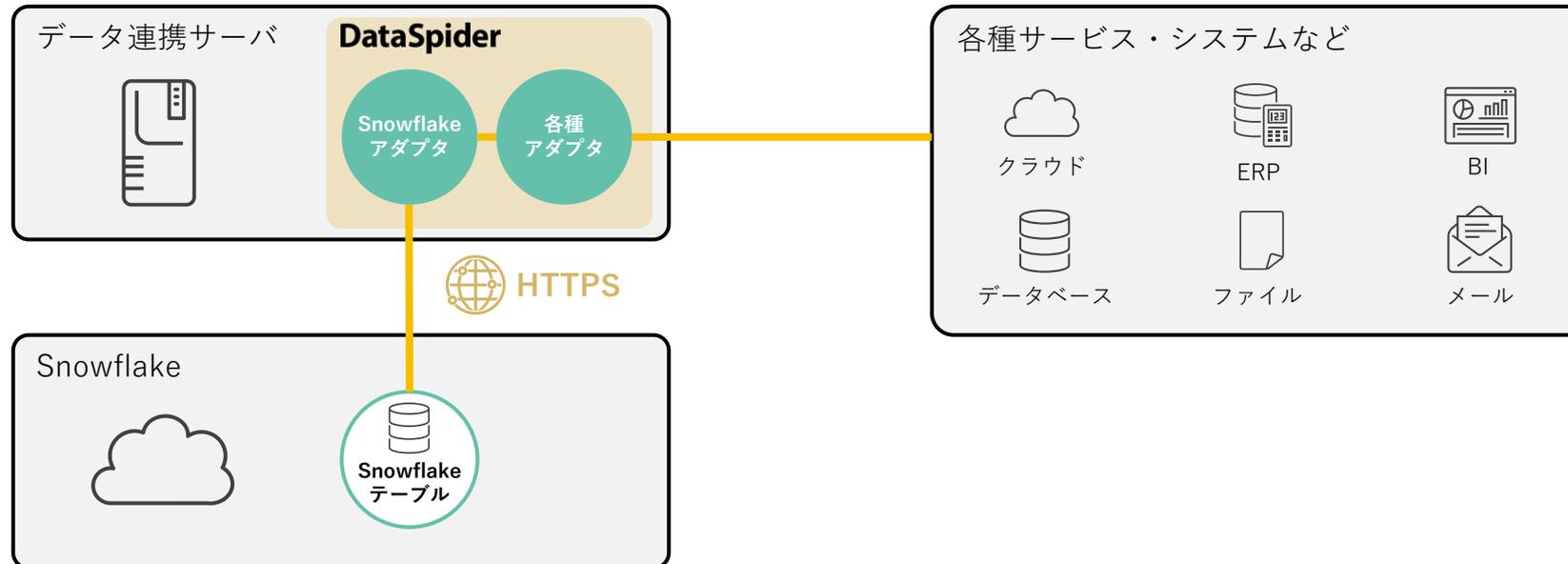
● Snowflakeと業務システムを連携

- データウェアハウスSnowflakeと業務システムのデータ連携を実現するアダプタです。

● ポイント

DataSpiderなら、Snowflakeアダプタを利用して、Snowflakeからデータの読み取り・書き込み、条件による抽出などの各種操作が可能です。

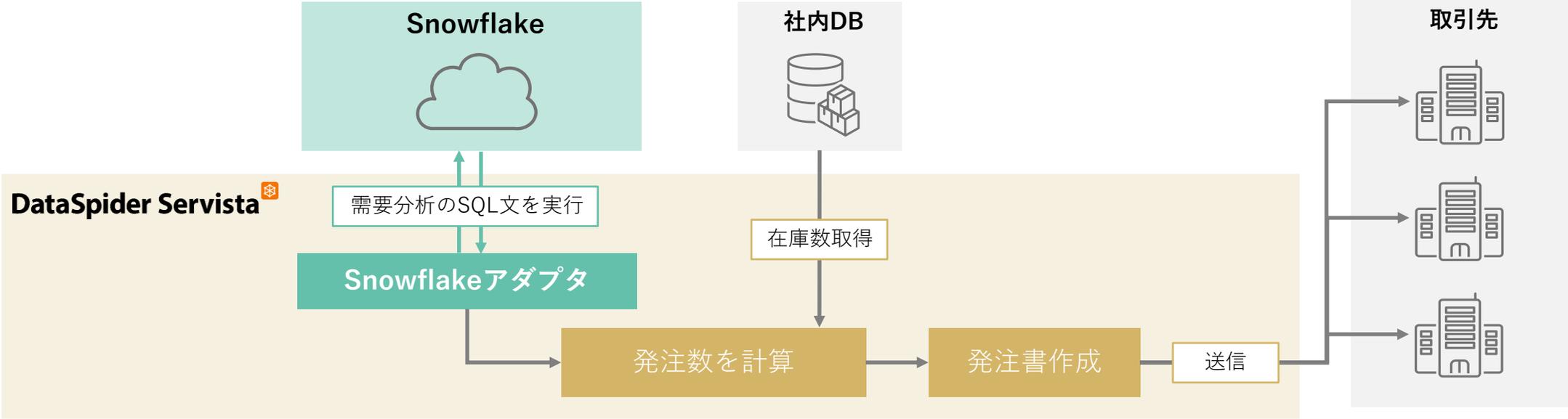
- SQLウィザードを利用することにより、GUI操作のみで更新、検索対象や条件の指定等、詳細な設定が可能



ユースケース（製造業）

Snowflakeでの分析結果をもとにした発注処理の自動化

発注処理を自動化するとともに、Snowflakeに蓄積したデータをもとに需要予測を分析。現在の在庫と突合せて必要な発注数を算出することで、効率的な発注を実現します。



課題

- ✓ 需要の予測が困難であり、**在庫不足**や**余剰在庫**が発生する。
- ✓ Snowflakeに蓄積された**大量データが活用**できていない。
- ✓ 手作業での処理のため**発注処理の遅延**が発生する。

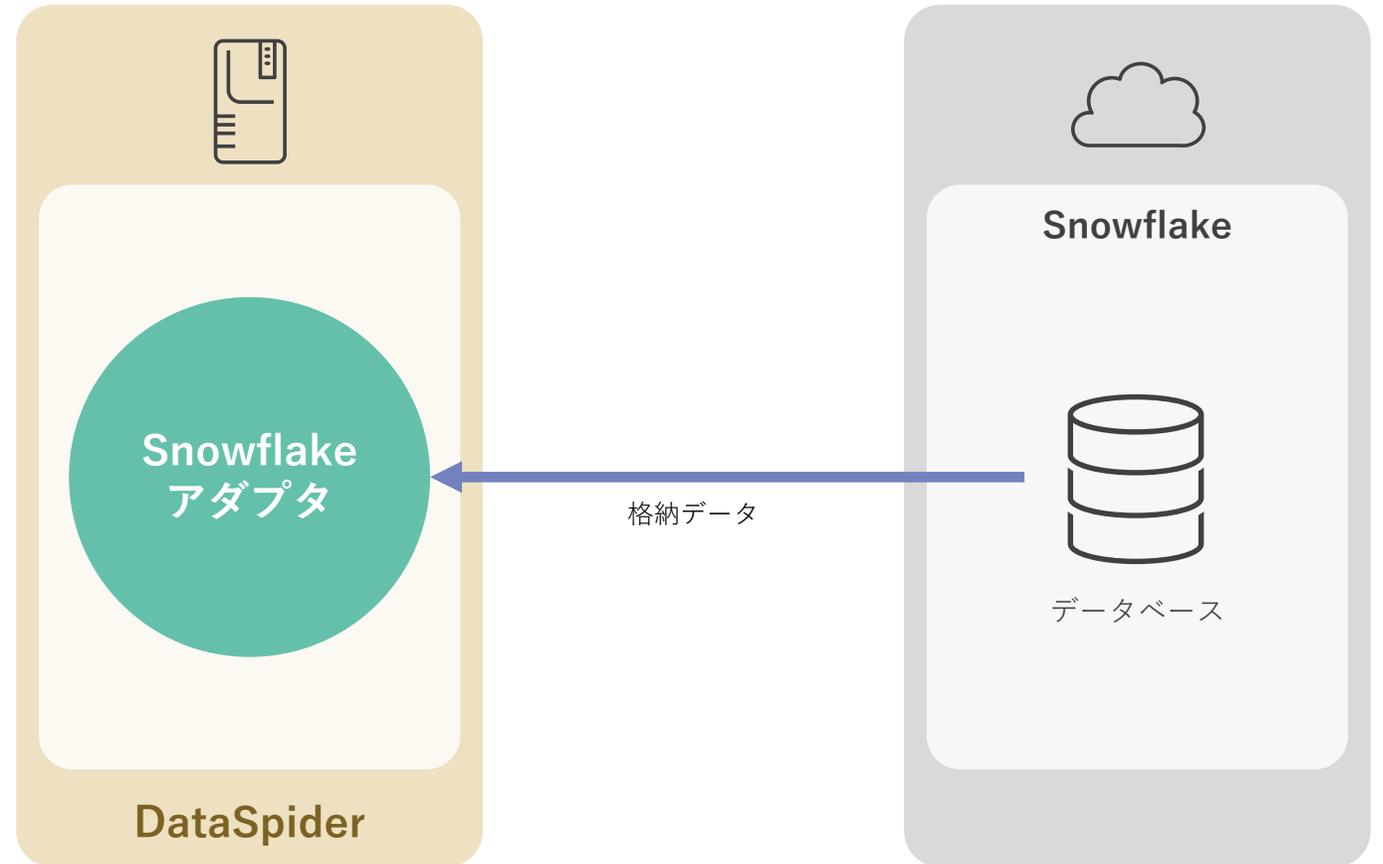
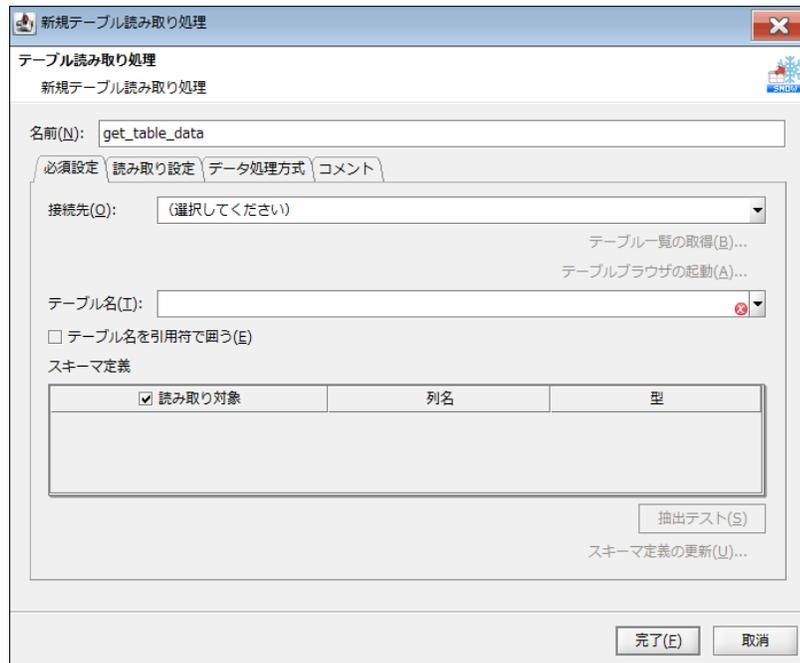
解決

- ✓ Snowflakeのデータを利用した需要予測の分析により、不足も無駄もない**効率的な発注**を実現。
- ✓ 発注に関わる一連の**業務処理を自動化**し、**特定日次**に**実行**することで日々の事務処理を大幅削減。

種別	名称	概要説明
処理	テーブル読み取り	テーブルに格納されているデータを読み取ります。
	検索系SQL実行	SQL文を用いてデータを読み取ります。
	テーブル書き込み	入力データをテーブルに書き込みます。
	更新系SQL実行	SQL文を用いてデータを書き込みます。
	COPY INTO テーブル実行	COPY INTO <テーブル>コマンドを実行し、ステージ上のファイルからテーブルヘデータをロードします。

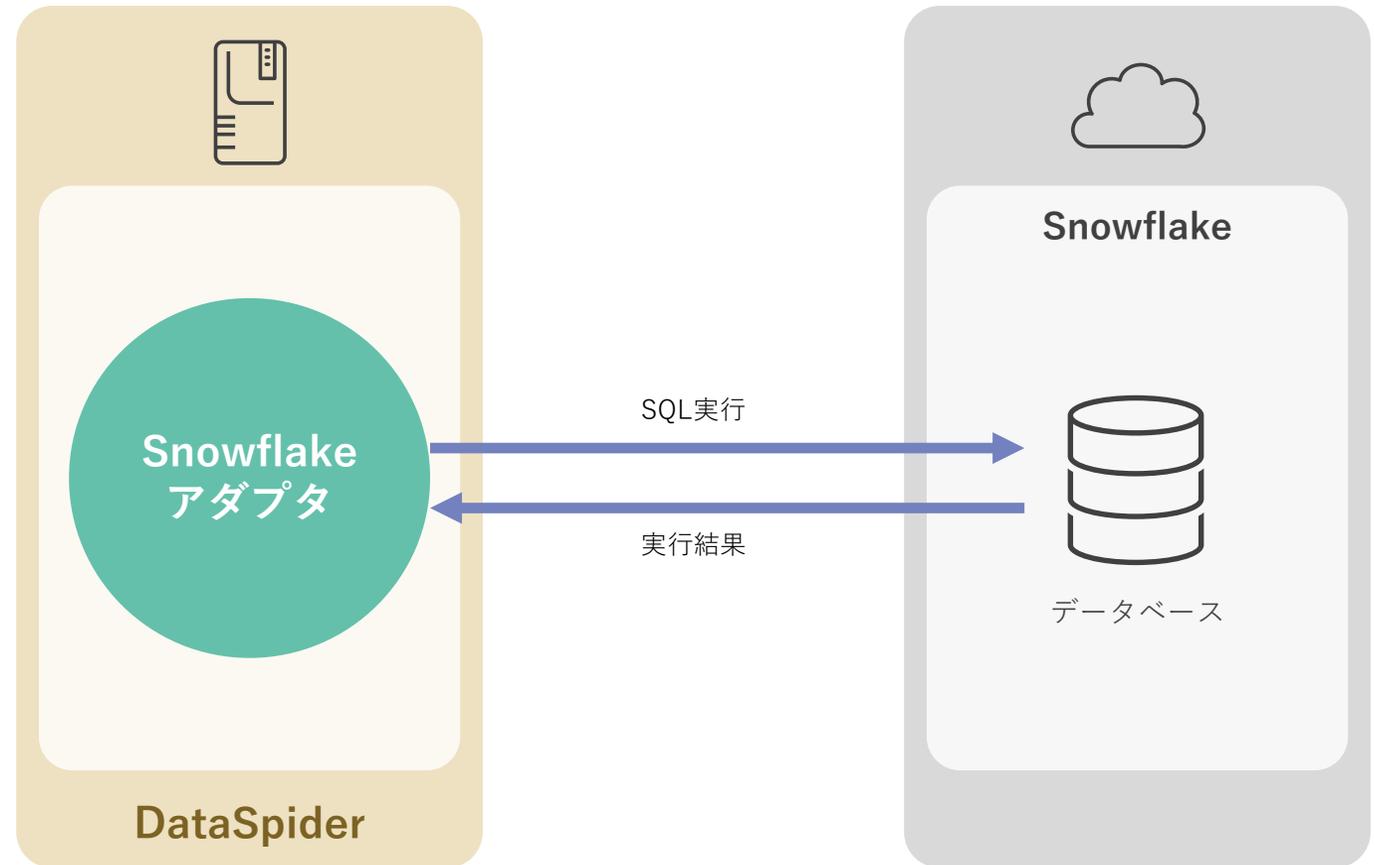
テーブル読み取り処理

テーブルに格納されているデータを読み取ります。



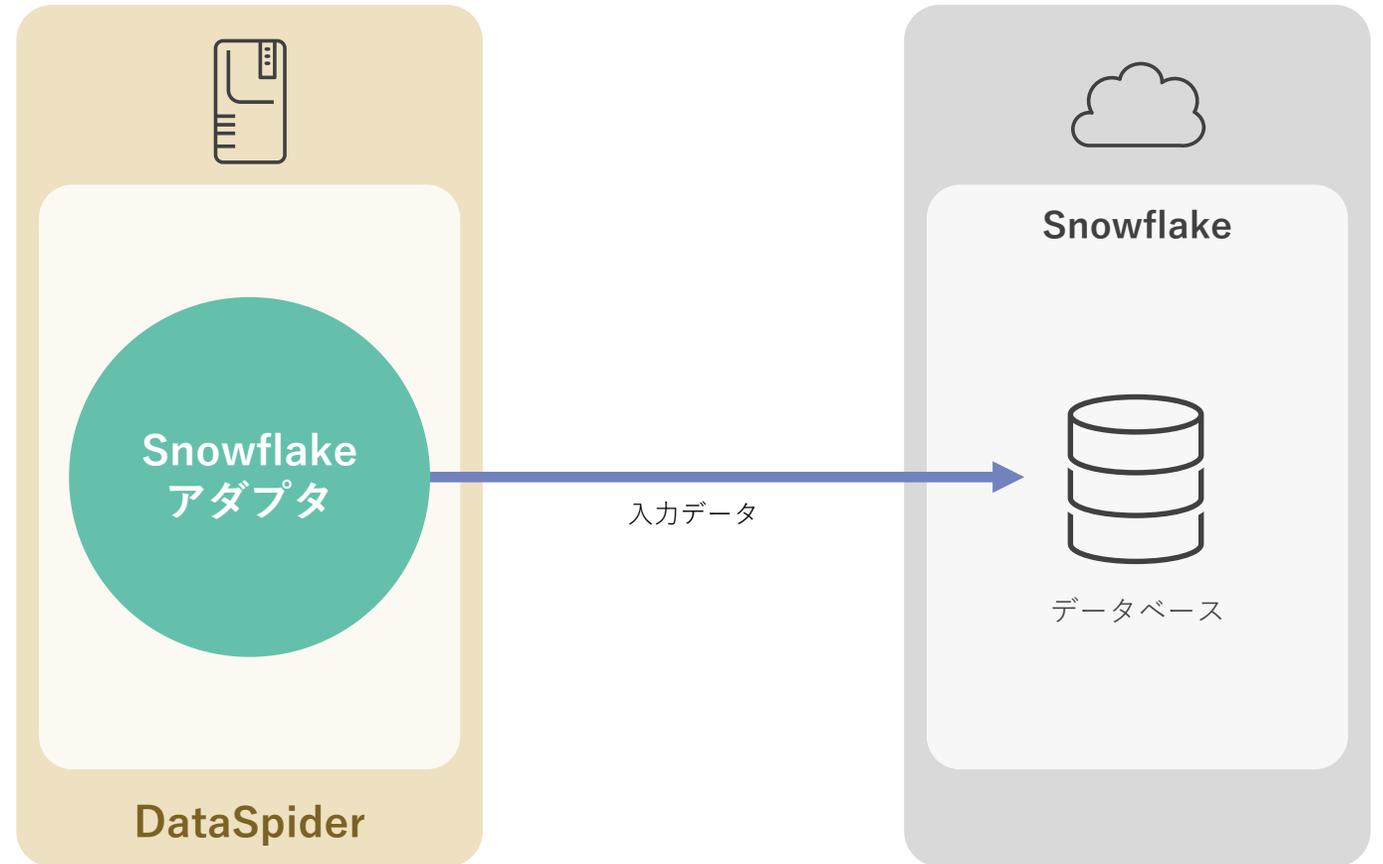
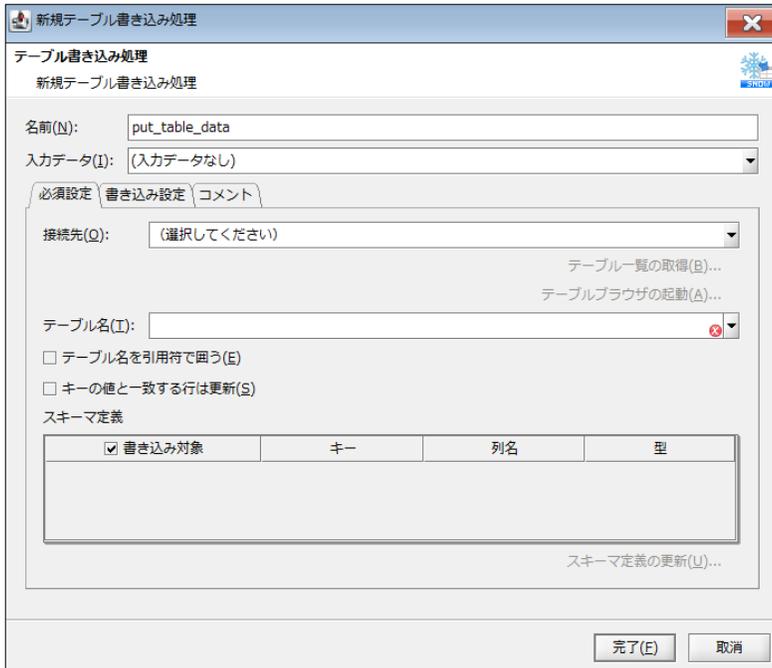
- グローバルリソースの一覧設定で、テーブル一覧の表示数を制限していない場合や大きな数を指定している場合、データベースのテーブル数によってはプロパティ設定ダイアログを開くのに時間がかかることがあります。

SQL文を用いてデータを読み取ります。



テーブル書き込み処理

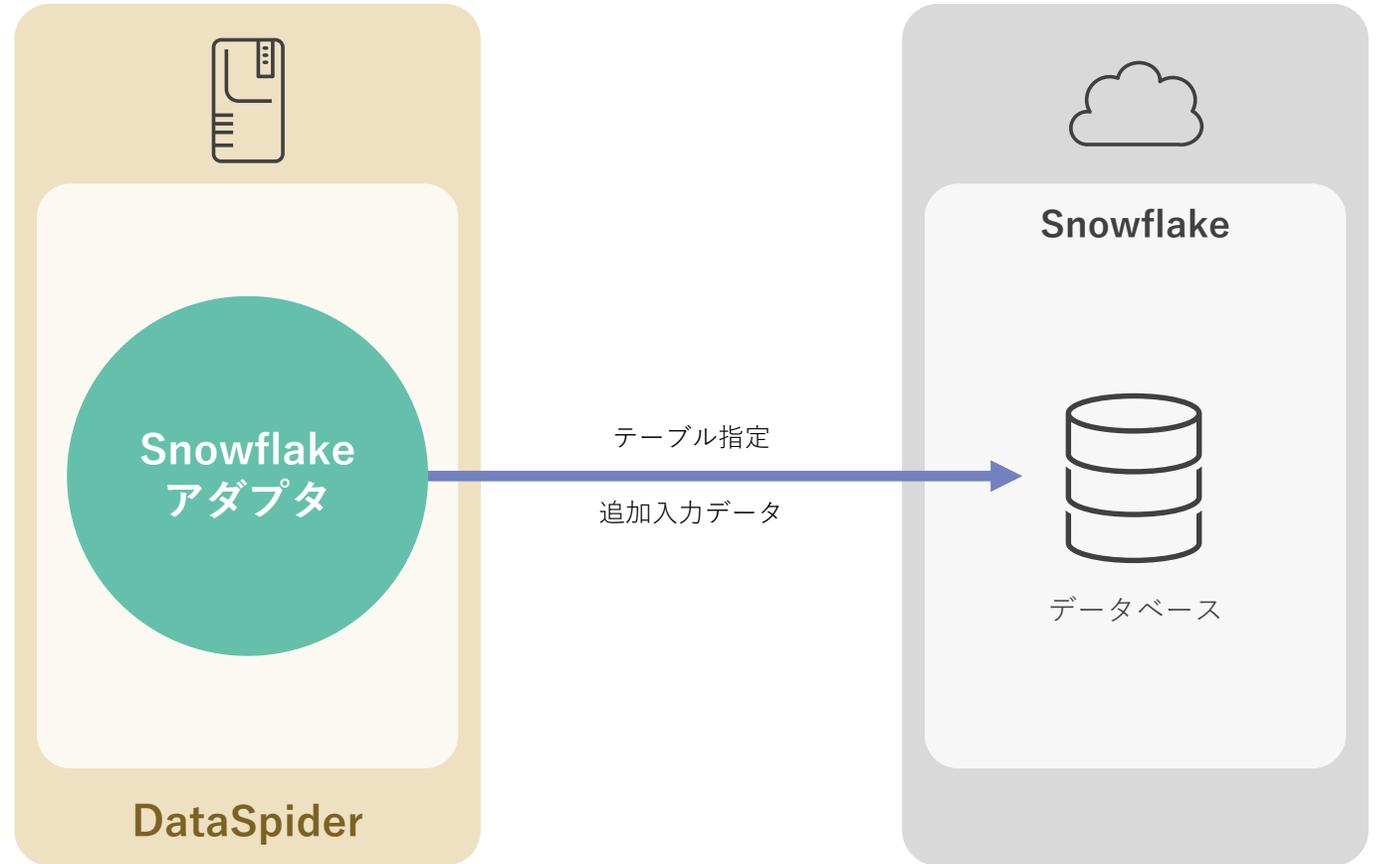
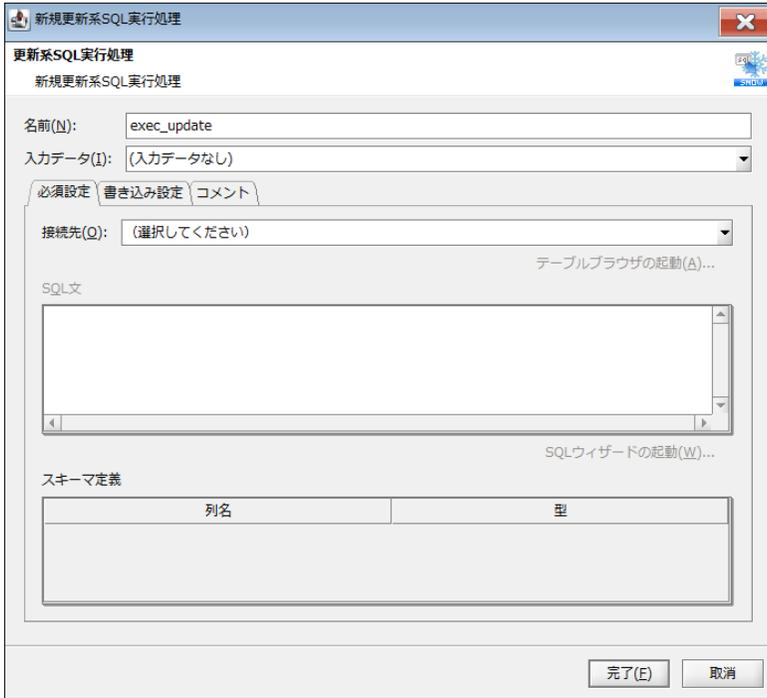
入力データをテーブルに書き込みます。



- グローバルリソースの一覧設定で、テーブル一覧の表示数を制限していない場合や大きな数を指定している場合、データベースのテーブル数によってはプロパティ設定ダイアログを開くのに時間がかかることがあります。

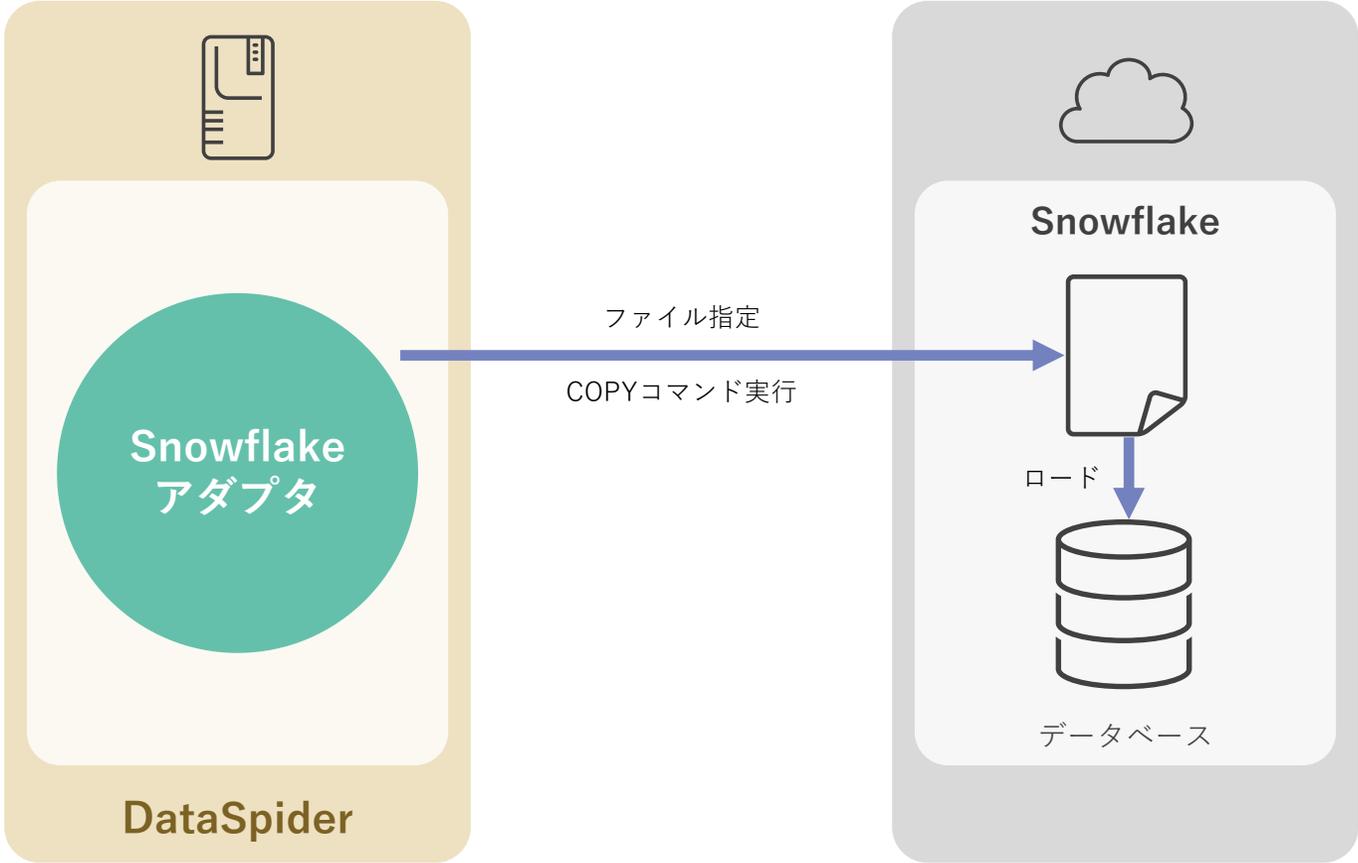
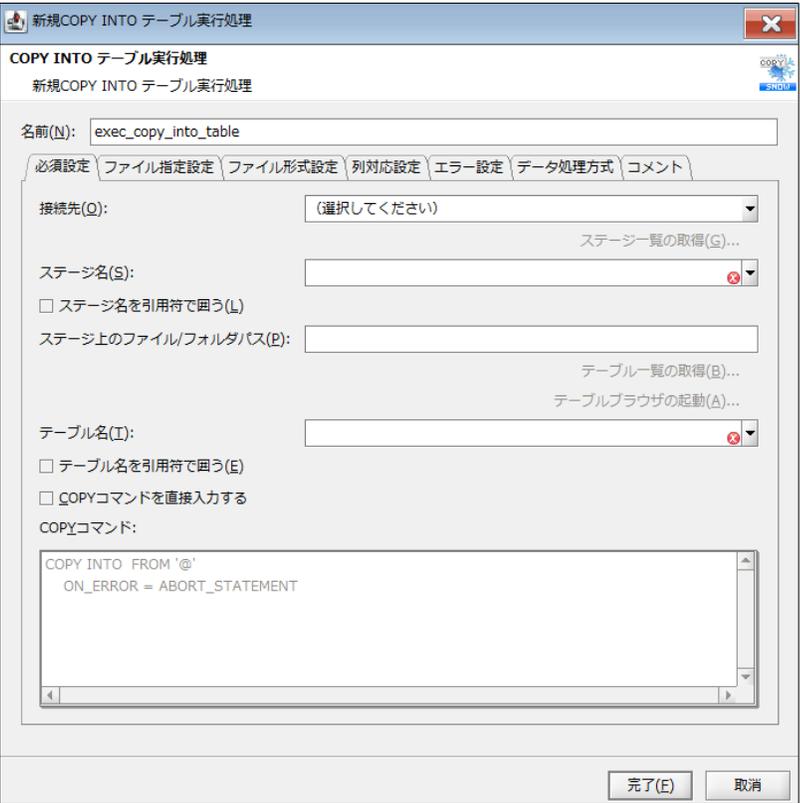
更新系SQL実行処理

SQL文を用いてデータを書き込みます。
 ※使用可能なSQLは更新対象のデータベースに依存します。



COPY INTO テーブル実行

COPY INTO <テーブル> コマンドを実行し、ステージ上のファイルからテーブルヘデータをロードします。



データベースアダプタ共通機能

データベースアダプタ各種には以下の共通機能が含まれます

- テーブルブラウザ
- SQLウィザード(検索系)
- SQLウィザード(更新系)

詳細につきましては下記をご参照ください。



アダプタ 紹介資料 JDBC
- データベースアダプタ共通機能



< 免責条項 >

本資料の内容は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。